

## 研修の心と

# 静岡県下私立幼稚園の

## 研究の姿

林 叔 子

研究会の動向

私も幼稚園教育にたずさわっている教師は最も大切な幼稚園環境です。幼児は無心のうちに、この教師という環境から、直接に間接にたくさんものを吸収しています。私も常に新しい学理を学び、幼児の実態にふれて、幼児の真実をつかみ、誤らない方向に進路をとることに誠実でありたいと思います。自信をもってよい指導者としていくには、研修を怠らないように、自分を磨いておきたいと思います。

研修を楽しんで、常日頃自分を磨き、実力をたくわえておけば、いつとはしらず自分からほとぼり出る力が出ていくでしょう。溪流は静かに音をたててとどまることを知らず、いつも新しい水が流

れて、美しいがめを与えています。また品種のよいものをつくるには、次々とその方法を研究調査して、肥料なり、葉なりをえらび、害虫駆除もして丹精するでしょう。植木鉢にいかによい品種のものを植えても、水をやることを忘れてたり、日光にあててことを怠ったりすれば、葉の色があせたり、勢がおとろえてしおれてきます。植物を育てるにも、物言わぬものの心を察し、愛情をかけなければなりません。ましてや、人の子を育てるのに、幼児たちの心理や生活ぶりを十分に熟知しなければなりません。自然の法則と変りないでしょう。

かくして教師は常によい環境をつくり幼児の生活を生活せしめ、生活を促進する生活を生ませるようにしたいものです。

よい指導によってよい教育活動が生まれ、望ましい教育効果があげられるためには、教師の実力にまつところが大きいので、研修により、教師自身を磨くべく、本協会でもまた本県下でおこなわれております研修の実状を述べてみましょう。

### 一、県委託研修に関するもの

静岡県私立幼稚園協会では、毎年度本県より委託研修の名のもとに金四〇万円の助成金を交付され、設置者、園長、教諭の研修を委託されています。そこで、本協会は左の如く、研修会、講習会を開催して、研修に、実力養成にはげみ、更に認定講習実施にむけてい

ます。

### 1、認定講習

幼稚園教育内容領域、教職専門（図工、音楽、体育）について、教職員の資格向上のための単位取得認定講習を本県国公立幼稚園協会と提携して、静岡県および静岡大学主催で協力して実施しています。そして受講を便ならしめるために、静岡県下を東部、中部、西部の三会場に分けておこなっています。今後通信教育や保育内容の講習はなくなるのではないかと、ときいています。現在臨免所有の人びとが二級免許状をとるには何年かかるでしょう。他にこれに代ることで、単位がとれる二級なり一級なりの受験法が生まれないかぎり、ほとんど希望がなくなるわけです。若い人たちなら保育学校なり大学へ入学して資格を得ることも出来ますけれども、年輩の人は容易なことではないので、本年度も昨年と同様に、暑中休暇に、教職専門の三単位を取得出来ると、資格向上をめざす人たちはたのしみに期待しています。

### 2、実力養成のために

東京お茶の水の講習へ出られない多くの教員のために、毎年暑中休暇中に、及川先生に保育理論と製作を、堀合先生と村井先生に音楽リズムの指導をいただいておりますが、これも受講者の便宜をはかって、東部、中部、西部の三会場、または中部、西部の二会場で、よい勉強をしています。

### 3、設置者、園長の研修

経営・管理の面に必要な事柄について本県ならびに日幼連合本部から、理事長や、事務局長の来講を求めて、私学として熟知していなければならぬことを研修しています。

### 4、伝達講習

毎年、文部省主催の東日本指導者研修幼稚園関係者へ伝達をする講習ですが、本年は県教育委員会の計画のもとに、園長ならびに教職員の体験発表を加えて開催されます。

### 5、静岡県私立幼稚園教育研究大会

今年の十二月三日には浜松市公会堂を会場として、設置者、園長、教諭ならびに関係者が参加し、協議連絡事項の報告、レクリエーション、講演などをおこないました。これに、西部支部計画により、幼児の絵画製作展を一週間開催しましたが、家庭を通じて一般社会へ幼稚園教育の理解と認識を高めることにより、ますます幼稚園教育の向上、発展を期すべく県命です。

### 二、市委託研修に関するもの

静岡市、浜松市、清水市などにおいても、それぞれ若干の研修費を委託の名前にて交付されているので、ここでも、よい講師をむかえて、講習会や講演会をおこない、また各グループにて実演授業や研究発表、更に進んでは継続研究にまで熱心になされています。

### 三、継続研修について

静岡幼稚園協会（静岡・清水の幼稚園四園）では一面継続研究として三十一年度には幼稚園教育要領の中の「絵画製作」を、三十二年度には「自然」を、三十三年度には「社会」を、各年度で新しいグループを組織して研究をつづけています。そして、これを静岡大学のこの部門の専門の教授の指導をうけながら力強く研究が興味深くつづげられていますが、ここでは国公私立の別なく、仲よく、楽しく、相和して、よき幼児の育成をめざしておこなわれています。

### 四、支部の活動について

東部支部、中部支部、西部支部それぞれの支部で、自発的に、希望する科目について、適切な講師をえらんで、講習会や講演会を開催したり、また交代に実演授業や研究発表など相互に研修が怠らず実施されています。

### 五、地域ごとの研修

静岡幼稚園協会、静岡市幼稚園協会、清水市幼稚園協会、庵原郡幼稚園協会、焼津市保育連合会、掛川地区保育会、浜松市保育会、富士市においてなど、地域ごとに、多種多様の研修にはげんでおり、一方、PTAのかたがたにも参加を求めて幼稚園の理解認識を

深めるようにしています。

### 六、各協会の連絡

国公立幼稚園協会と私立幼稚園協会と別々に研修会を開催する際には、お互いに案内しあって、少しでも多く、いろいろな方面の研修がなされるようにしていることをうれしく思っています。

このようにして、指導者が常に自分の持っている力だけに満足していることなく、幼児教育愛を湛えて時代におくれないように、自分の使命と責任を忠実に果たすようにするためには、よい研修が出る機会をつくってあげることであり、またお互いに研修しあう機会を自発的につくることであると思います。幸にして本県下の研修の実状は、それぞれの研修会、講習会に出席者数多く、盛会であることにおいて、熱心であり、実績もあげられていることを信じ、幼稚園教育向上発展のため喜ばしく存じております。

教師の教養と修養は幼児指導への肥料であり、栄養であると思えますので、ますます研修にはげみ、自信をもって、望ましい教育活動をいたされますようにと祈るものです。

（静岡県私立幼稚園協会会長）